

1

問1 (1)

国	勢	調	査
---	---	---	---

 (2)

イ → ア → ウ

 (3)

福岡(県)

問1(2) : 完答

問2

ウ

 問3

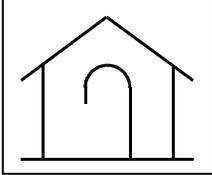
べ	び	二	ブーム
---	---	---	-----

 問4

ウ

 問5

イ

問6  問7

ア

 問8 (1)

ア

 (2)

ア

問9

ア

 問10

ウ

 問11

名古屋	市
-----	---

問12

エ

 問13

エ

 問14

か	そ
---	---

 問15 X

キ

 Y

イ

 Z

エ

2

問1 A

関東	山地
----	----

 B

<small>ぼうそう</small> 房総	半島
---------------------------	----

 C

利根	川
----	---

問2 (1)

ア

 (2)

ウ

 問3

ア

問4 (1)

<small>かすみがうら</small> 霞ヶ浦

 (2)

カルデラ

問5

<small>うつのみや</small> 宇都宮	市
-----------------------------	---

 問6

ウ

3

問1 (1) I

<small>よなぐに</small> 与那国	島
----------------------------	---

 II

南島	島
----	---

(2)

1	月	2	日	午前3	時
---	---	---	---	-----	---

 問1(2) : 完答

問2 (1)

赤	道
---	---

 (2)

ア

 問3

ウ

 問4

ウ

問5 (1)

エ

 (2)

地	球
---	---

 問6

ア

1

問1 (2) このような年齢別人口構成のグラフを「人口ピラミッド」といいます。

イ：富士山型 (多産多死・人口増加) → ア：つりがね型 (少産少死) → ウ：つぼ型 (人口減少)

問2 ウ：アメリカの国旗の横縞の数は13本で、独立当時の州の数 (13) を表しています。現在の州の数 (50) は、国旗の左上の50個の星で表しています。

問6 老人ホームの地図記号は、「杖」の形をデザインしたものです。杖の左右の向きにも注意しましょう。

問8 (1) 農業産出額が最も多いイが北海道、畜産の割合が高いアが鹿児島県 (シラス台地でのぶたや肉用若鶏の飼育)、残りのウとエは野菜の割合が高いことからウが茨城県、エが千葉県 (共に近郊農業) となります (ウとエの区別はできなくても構いません)。

(2) 「金魚の養殖」「柿」から奈良県と判断しましょう。 イ：長野県 ウ：岩手県 エ：宮崎県

問9 ア：沖合漁業 (乱獲により1990年代から減少)

イ：遠洋漁業 (1973年におきたオイルショックにより減少)

ウ：沿岸漁業 (赤潮や水質汚濁の影響で減少傾向)

エ：海面養殖業 (水産資源の保護の観点から増加傾向であったが、近年は横ばい)

問10 ア：中京工業地帯 (機械の割合が特に高い)

イ：阪神工業地帯 (金属の割合が高い)

ウ：京葉工業地域 (化学の割合が機械の割合より高い) エ：京浜工業地帯 (機械と化学の割合が高い)

問12 A：田中正造は、明治時代に渡良瀬川流域で発生した足尾銅山鉱毒事件を解決しようとした。富山県の神通川流域では、カドミウムを原因物質とするイタイイタイ病が発生しました。

問13 ア：産地から消費地までを保冷車で運ぶことで、農作物などを新鮮なまま運ぶ仕組み。

イ：産地から消費地までにどのような経路をたどってきたかが分かる仕組み。

ウ：コンテナを保管しておく場所で、神戸港が有名です。

エ：都市郊外に車を駐車 (=パーク) し、都市中心部に向かう際には電車などの公共交通機関を利用 (=ライド) する取り組み。

2

問2 (1) Dは越後山脈です。新潟県と群馬県・福島県の県境に位置しています。

ア：新潟県 イ：高知県 ウ：静岡県 エ：山形県

(2) 北西の季節風は冬に、南東の季節風は夏に日本に吹いてきます。やませは、東北地方の太平洋側に夏に吹いてくる北東の風で、冷害をもたらします。

問3 ア：地図からも茨城県の海岸線は単調な砂浜海岸であることが分かります。鹿島臨海工業地域には、この海岸をY字に深く掘ることで大きな船の出入りを可能にした「掘り込み式人工港」があります。

問6 ア：④・千葉県 (成田国際空港) イ：⑥・東京都 ウ：⑤・埼玉県 エ：⑦・神奈川県 (横浜市・川崎市)

3

問1 (2) 地球は1周自転するのに24時間かかるので、 $360\text{度} \div 24\text{時間} = 15\text{度}$ となり、経度15度ごとに1時間の時差が発生します。東に進むほど時間は早くなり、西に進むほど時間は遅くなります。日付変更線 (ほぼ経度180度) をまたぐと日付が分かりにくくなるので、そこを越えないように計算しましょう。

1月1日午後6時 + $(135 - 0) \div 15 = 1\text{月}2\text{日午前}3\text{時}$ となります。

問2 (2) ア：ブラジル イ：オーストラリア ウ：サウジアラビア エ：中国

問3 ア：都市部において、アスファルトの路面やビルに囲まれたところの気温が上昇する現象。

イ：風が山を越える際に、高温乾燥の風となって吹き降りる現象。

エ：ペルー近海の海面水温が低くなり、その状態が1年程度続く現象。

問4 い：中国 う：サハラ砂漠 (アフリカ)

X：自動車の排気ガスや工場排煙に含まれる窒素酸化物や硫黄酸化物などが原因で酸性雨が降ります。オゾン層の破壊は、かつてスプレーやエアコンに使われていたフロン (ガス) が原因です。

問5 (1) ア：ブラジルの都市 イ：ロシアの首都 ウ：アメリカの首都

問6 ア：COP3は京都で開かれ、「京都議定書」が採択されました。